

東京都立皮革技術センター台東支所の案内

東京都立皮革技術センター台東支所

新施設にて業務開始

皮革技術センター台東支所は、平成13年4月1日に足立技術専門校台東分校とともに台東区花川戸1-14-16に移転し、業務を開始しました。

台東支所は、昭和47年7月1日東京都産業労働会館において、同和行政の一環として設置され、台東区橋場で事業を運営してきました。

平成10年7月16日に東京都の組織変更により、東京都立皮革技術センター台東支所に名称変更し、試験研究機関として発足しました。今回の移転によって、名実ともに試験研究機関として歩みだしました。



写真1 台東支所の入り口

事業内容

東京都における伝統的地場産業である皮革・靴・はきもの関連産業に係わる中小企業の振興

に寄与するために、技術指導・相談・試験および情報提供等を行っています。その業務は大きく試験研究、指導に分類され、以下に概要をお知らせします。

1. 試験研究

1) 依頼試験

平成13年4月より靴および靴材料に関して、以下の項目について依頼試験を行い、成績書を発行していますので、ご利用ください。

| 試験名 | 手数料 |
|---------------|--------|
| 引張り強さ | 1,560円 |
| 伸び | 1,560円 |
| 厚さ | 970円 |
| 引裂強さ | 1,560円 |
| 耐摩耗性 | 6,300円 |
| 屈曲き裂耐性 | 4,860円 |
| 染色摩擦堅ろう度(靴材料) | 1,060円 |
| はく離強さ | 3,980円 |
| 爪先はく離強さ | 2,150円 |
| 表底はく離強さ | 3,530円 |
| ヒールピン保持力 | 4,160円 |
| ヒール衝撃強さ | 3,510円 |
| ヒール耐疲労性 | 4,920円 |
| ヒール取付け強さ | 3,780円 |
| トップピースの取付け強さ | 4,540円 |
| 成績証明書 | 500円 |

※ただし、対象は原則として靴および靴材料でJISやISO等の公的規格に基づく試験方法で実施できるものに限り、また、料金は前納になっておりますのでご注意ください。

また、これ以外の試験項目においても、需要の多いものについては、順に依頼試験項目として取り上げていく予定です。

主な試験方法について以下に概略を示します。

①爪先はく離強さ

靴における爪先部分の表底はく離強さを測るものであり、接着あるいは圧着後48時間経過した靴について、はく離試験機を用いて測定します。

②表底はく離強さ

表底部分と甲の爪先部分を各々締付け具でつかみ、引張り試験機で引張りその強度を測定します。

③ヒールピン保持力

ヒールに打ち付けたヒール釘を引き抜くのに要する力について測定する方法で、引張り試験機を用いて一本ずつ引き抜いて測定します。

④ヒール衝撃強さ

婦人靴ヒールの耐衝撃力を測定する方法で、写真2の試験機を用い、歩行で受ける強い衝撃に対するヒールの強度を評価することができます。

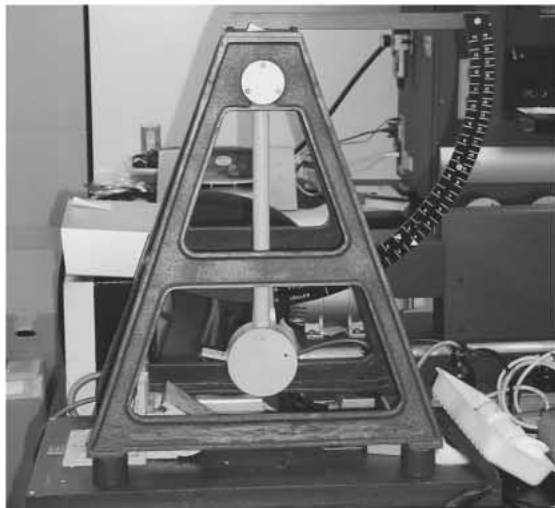


写真2 ヒール衝撃試験機

⑤ヒール耐疲労性

通常の歩行で婦人靴ヒールは、小さな衝撃が繰り返し加わります。この衝撃に耐えるヒールの強度を写真3の試験機を用いて測定します。



写真3 ヒール疲労試験機

⑥ヒール取付け強さ

婦人靴ヒールは、釘、ネジ、ステープル、接着剤やこれらの組み合わせで取り付けられています。取り付けしたヒールを取り外すのに要する最大力を測定し、通常の使用で十分な強さを持っているかを評価できます。

⑦トップピースの取付け強さ

ヒールからトップピースを取り外すのに必要な力を測定します。

2) 経常研究

靴・はきものに関する研究テーマは非常に幅広い分野にわたっており、人にやさしい靴作りの研究、評価技術に関する研究、素材研究、加工技術に関する研究、高能率化支援の研究、消費科学的研究等に分類されます。台東支所では、業界の要望や行政需要にマッチしたテーマを取り上げ、靴・はきもの関連技術の応用研究に重点をおいて研究を進めていく予定です。

これまで、台東支所では以下のような研究を行ってきました。

平成9年度

一革靴における一防水靴の調査研究

平成10年度

日本人の足に合った履きやすい靴の調査研究
(委託研究)

平成11年度
日本人の足に合った履きやすい革靴の製作と
その検証の研究（委託研究）

平成12年度
変形の強い足に対応した靴の研究（委託研究）
接着剤のクリープ試験の研究
靴の透湿度試験方法の検討に関する研究

平成13年度からは、委託研究を廃止し、研究体制を強化し、高付加価値化支援の研究にテーマを絞り、以下の2テーマについて研究を行っています。

- ①種々の条件下における靴と歩行に関する研究（写真4）
- ②靴底のすべりに関する研究



写真4 歩行実験

3) 受託事業

依頼試験の項目にないものや、依頼内容が試験研究や技術指導を同時に実施する必要があるもの、技術開発を伴うもの、あるいは長期的に実施する必要があるもの等については、依頼試験になじみにくいため、受託事業契約を締結して実施しています。

2. 指導

1) 技術相談指導

企業の技術上の諸問題についての技術相談を行い、技術改善の促進や生産性の向上を図っています。

2) 情報提供

情報誌「かわとはきもの」を年4回発行し、経済事情、経営戦略、最新のファッション情報、

技術情報や各種統計数値を提供しています。また、皮革に関する統計資料「皮革統計ハンドブック」、「図で見る皮革統計」をそれぞれ年1回発行しています。

3) 資料展示室の運営

皮革および皮革製品に関する各種資料（皮革素材、歴史的な靴やはきもの、靴製造に関するビデオ、国内外の情報提供用図書、文献および最新の外国製革靴等）について常設展示しています（写真5）。



写真5 資料展示室

4) ゼミナールの開催

経済事情、経営戦略および最新のファッション情報をテーマとした講演会や、技術問題に対応した講演会を実施しています。

5) インターネットによる情報提供

靴・はきものに関する技術情報や知識等について、ホームページを通じて広く公開しており、今後さらに充実していく予定です。

かわとはきもの No.117

2001年9月28日発行

平成13年度

登録第1号

発行/東京都立皮革技術センター台東支所
〒111-0033

東京都台東区花川戸1-14-16

電話 03 (3843) 5912(代)

印刷/株式会社 第一印刷所

〒110-0003

東京都台東区根岸2-14-18

電話 03 (3871) 4 2 6 1(代)

本紙表紙記事の無断転載を禁じます。



本文は古紙配合率70%再生紙を使用しています